



4

vol.

発行/2019年1月7日
グリーンコープひろしま理事会
広島市安佐南区緑井1-28-47
TEL(082)831-1503 FAX(082)870-1800
web...http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/
組合員数 20,680人
出資金積立金総額 1,015,483,118円(11/20現在)



日々の活動の様子は
こちらをご覧ください

●グリーンコープひろしま 活動ブログ
「げんきくんのわくわく日記」
<http://blog.goo.ne.jp/greencoop-77>

●Facebook: グリーンコープ生協ひろしま
<https://www.facebook.com/gchiroshima/>

●グリーンコープひろしまHP
<http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

新年のごあいさつを申し上げます。



2018年は、グリーンコープひろしま25周年とグリーンコープ30周年を機に、グリーンコープをより知っていただく一年になりました。9月の『大試食会GREENマルシェ』からはじまり、11月と12月には講演会を開催し、多くの皆さんにお越しいただきました。ご

来場いただいた皆さん、ありがとうございました。
2019年も引き続き、25周年企画の講演会を予定していますので、是非ご来場ください。
一方、昨年7月の西日本豪雨では県内でも大きな被害がありました。組合員の皆さんからお寄せいただいたカンパを活用させていただき、支援活動を続けています。
災害がきっかけではありましたが、地域の方々とのつながりもできました。これからも、地域の助け合いや支え合いの場にグリーンコープが少しでも力になればいいと思います。
2019年も行事開催や取り組みを通じて、グリーンコープへの共感が広がり、仲間の輪が広がるような一年にしていきたいです。
今年もどうぞよろしく
お願いいたします。

理事長 熊野 千恵美



2018年度はグリーンコープひろしま25周年、グリーンコープ30周年という大きな区切りの一年として、様々な行事を計画しておりました。そんな折、7月に発災した「西日本豪雨災害」では広島県内で甚大な被害があり、多くの方が犠牲になりました。また、今もなお、仮設住宅やみなし仮設住宅、または、1階が被災された自宅の2階での不便な生活を余儀なくされている方がいらっしゃいます。グリーンコープでは、発災直後から私たちに出来る支援活動を開始して、地域や被災者の方々に寄り添った支援活動を行っています。この支援活動は、グリーンコープ組合員の皆様や関係団体からのカンパ金にて行っています。心より感謝申し上げます。

2019年もグリーンコープひろしまは、継続的な支援活動を行いながら、生協事業の本来である『食べもの運動』をさらに進めていくために『商品の確かさを確認する活動』として、組合員がメーカーなどを訪問する活動を行います。そうすることで、今までよりも“顔の見える関係”を強くし、安心・安全な食べものを供給していきたいと考えています。

今年も、グリーンコープ生協ひろしまをよろしく
お願いいたします。

専務理事 金築 英司



2018年は、西日本豪雨により広島においても甚大な被害が発生しました。亡くなられた多くの方のご冥福をお祈りするとともに、被災され、今なお不自由な生活を送られている皆様に心よりお見舞い申し上げます。今後被災された皆様に寄り添った支援を続けていきたいと思っています。
また昨年は、グリーンコープひろしま25周年、グリーンコープ30周年と節目の年となりました。11月に開催し大盛況だった、ジェフリー・スミスさんによる講演会「あなたの食卓は安全ですか? ~遺伝子組み換え食品を学ぶ~」に続き、各支部や全体会主催の講演会を順次開催しております。お時間がありましたら、ぜひ参加いただけたらと思います。

また、毎日の食卓を彩るグリーンコープのレシピ集が欲しいよねという組合員の声から生まれた、レシピ集「ハグレシピ」が発行されます。「各家庭で大事にしている、我が家のとっておきレシピ」「グリーンコープの食材でつくれるメニュー」など、大阪から鹿児島までの、グリーンコープ組合員から寄せられたレシピをもとに仕上げた、卓上レシピ集です。カタログで企画されますので、お見逃しなく。
今年も、多くの組合員のみなさんと出会い、楽しみながら活動していきたいと思っています。よろしく
お願いいたします。

副理事長 反岡 佐千代



「グリーンわいわいカフェ 2018」

毎年行われる地区委員会主催の「グリーンわいわいカフェ」。各地区こだわり満載の内容で、組合員のみなさんにグリーンコープの良さを実感してもらえる機会となりました。また、今年は共通テーマを「脱原発に向かって一託送料金の問題を広く知っていただくために」とし、各地区委員会が工夫を凝らし、グリーンコープの取り組みを伝えました。



西支部
東部地区
委員会

10月17日(水)げんきくんひろばで「グリーンわいわいカフェ～簡単おやつクッキング」を開催しました。ハロウィンの季節だったので、冷凍かぼちゃ&ミックスナッツ&メープルシロップを使った「スイートパンキン(メープルナッツのせ)」と、冷凍パイシート&ミルクチョコ&産直りんごプレザーブジャムを使った「ひとくちパイ」をみんなで作りました。

材料も工程も少なく、とっても簡単にできるおやつなので、小さいお子さんがいる方から「子どもと一緒に早速作ってみよう!」など、感想をいただきました。調理後、コーヒーや紅茶、クリスマスケーキとともに、オススメのグリーンコープ商品について情報交換しながら試食しました。グリーンコープいちおしの「産直びん牛乳」「産直国産牛」「4R」「グリーンコープでんき(託送料金)」についてもお話し、特に託送料金の話では「げんきくん&みどりちゃん特製うちわ」を使って、寸劇風に楽しくお伝えし、和やかな雰囲気の中、意見交換することができました。「知らないことがいっぱいあった」という感想もいただき、有意義な行事になりました。



福山支部
北部地区
委員会

10月23日(火)グリーンわいわいカフェをかなべ市民交流センターで行いました。ホワイトソフトマーガリン・バターブレンドマーガリンを扱っている帳合メーカーの(株)田中藍の方をお呼びして、マーガリンに含まれるトランス脂肪酸について詳しくお聞きしました。マーガリンを使って揚げないカレーパン、スクランブルエッグを作りました。グリーンコープの食品は、安心して食べられることを改めて実感しました。また、田中藍で取り扱われている生理用ナプキン「コットンびより」についての説明もあり、商品の良さを知りました。試食をしながら質問をし、知識を深めることができました。



東広島支部
北部地区
委員会

11月1日(木)下見福祉会館にて化粧品メーカーの彩生舎の方をお招きして「グリーンわいわいカフェ 女子力アップ!!秋の美肌♡カフェ」を開催しました。彩生舎の方からグリーンコープの化粧品の安心安全な基準や化粧品が組合員の手元に届くまでの流通のカラクリなどをお話いただきました。化粧品業界の裏側のお話なども興味深くお聞きしました。さらに、肌の構造や美肌を作るために大切なポイントを学び、水の彩シリーズで実際にメイクを落とし、洗顔、保湿しながらリンパを流すマッサージの方法を実演していただきました。マッサージ後はモデルさんのフェイスラインが変わっており、会場から「わあ〜」という声もあがり盛り上がりしました。その後、下地やファンデーションなど実際に商品を手に取り、試しながらメイクの仕方も教わり、内容盛りだくさんの大満足の学習会となりました。学習会後はグリーンコープのお菓子やクリスマスケーキを皆さんで試食し、「とても美味しい!」と大変好評でした。参加者の方からは「眠っていた女子力が覚醒して楽しかった」という感想もあり、和やかで大変有意義な行事となりました。



中央支部
南部地区
委員会

10月22日(月)段原公民館でグリーンわいわいカフェを行いました。鶏肉やたまごでおなじみの「秋川牧園」の方をお招きし、なんと!若鶏丸ごと一羽の解体を見せていただきました。解体をしながら肉の各部位や、そこにまつわる話をしてくださり、とても面白く勉強になりました。また、non-GMOの植物性の餌のみで育てていること、全期間無投薬で育てていること等、鶏をどのように育てているのかのこだわりもたくさんお聞きしました。

その後、鶏肉づくしの料理を皆で調理し美味しくいただきました。その他、クリスマスケーキや託送料金についてのアピールも行いました。にぎやかで楽しい時間となりました。



2019年 地区組合員総会を開催します。組合員みんなで参加しましょう!

グリーンコープでは、組合員一人ひとりの意見が大切にされるように、毎年「地区組合員総会」を開催しています。グリーンコープの組合員であれば、どなたでも参加できます。日頃から気になっている商品のこと、グリーンコープの取り組みについてなどなど・・・、自分たちが住んでいる地区の組合員同士で、気軽にいろいろとお話ませんか。総会の後は、商品の試食会や、メーカー・生産者との交流会など、地区委員会と趣向を凝らした取り組みが企画されています。開催日等の詳細は、各地区委員会から配布のチラシをご覧ください。組合員みんなで参加しましょう!!

2018年 地区組合員総会の様子



西支部西部地区委員会



東広島支部西部地区委員会

イベント参加報告

第15回 エコロジーマーケット環ッハット in よしじま



10月7日(日)に広島市環境局 中工場で行われたエコロジーマーケットに参加しました。台風の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は晴天に恵まれ盛大に開催されました。広島市環境局のブースでは、お家に眠る使用済み小型家電や食べ物を回収し、2020年東京五輪のメダルに生まれ変わるプロジェクトや、フードドライブ(食べ物を福祉施設などに寄付する活動)がありました。

その他にも環境を考えるブースがたくさんあり、大人から子どもまで楽しめるイベントでした。グリーンコープのブースでは、4Rの取り組みの紹介、産直びん牛乳の試飲や、アンケートと引き換えにグリーンコープのおすすめ商品が当たるガラボン抽選、規格外の野菜の販売をしました。牛乳を試飲していただいた子どもさんは、「おいしい!いつもの牛乳と違う!」と、笑顔でおかわりをする場面もありました。このようなイベントに出展することで、グリーンコープの良さを知っていただき、興味を持っていただくきっかけになればいいと思います。

中央支部理事 坂本

はつかいち環境フェスタ 2018

10月14日、よく晴れた日曜日。
環境に関係する団体が出展し、環境のことを考える体験型イベントに今年も出展しました。
牛乳の試飲の声かけをすると、たくさんの方々が足を止め、「おいしい!!」と飲んでくださいました。
また、アンケートに記入してくださった方々にガラボンをしていたきました。景品は、おすすめの商品(ケチャップ、無添加ラップ、せっけんなど)にしました。空くじなしたかったので、景品を手にした皆さんはとても嬉しそうに喜んでくださいました。
「グリーンコープの組合員です」と言われる方もいましたが、グリーンコープのことを「知らない」と言われる方もたくさんおられました。このようなイベント等で、もっと多くの方々とふれあい、グリーンコープのことを知っていただきたいと思いました。

西支部理事 山原



ひろしまフードフェスティバル 2018



昨年、一昨年に引き続き、今年も10月27日(土)・28日(日)広島城とその周辺及び中央公園で行われた「ひろしまフードフェスティバル」に出店しました。場所は北堀ラジオ広場で、グリーンコープが誇る民衆交易品の特大エコシュリンプを焼いて販売し、お越しいたいた方々には美味しいエビを十分に味わっていただきました。カタログにあまり載らない特大サイズのエビが安く食べられるとあって、お一人で複数買われる方、あまりに美味しくてまた買いに来られるリピーターの方もおられ、みなさんに大変喜んでいただきました。初日は昼過ぎに完売するほど好評でした。

東広島支部理事 高尾

西日本豪雨災害支援報告

皆様からのカンパ金を活用して準備した『生活応援セット』を、9月24日に坂町平成ヶ浜の仮設住宅に、11月2日に呉市天応の仮設住宅にお届けに行きました。『生活応援セット』には、調味料や洗剤など生活に必要な品12品と、「一般社団法人コミュニティスペースうみねこ」からの応援品の雑巾が入っています。

最初の日はいくまもとから災害支援に来られている職員の方と一緒に回りました。みなさん本当に大変な思いをされていて言葉が出ませんでした。そんな中、見知らぬ私たちを快く受け入れてくださり、気さくにお話をしてくださって本当にありがたく思いました。「すぐいるもんじゃけえ助かるわー。ありがとう。」とたくさんの方に言っていただき、お届けできてよかったと思いました。

大変な中、みなさんの明るく頑張られている姿を見て私も元気をいただきました。これからもお声をお聞きしながら、被災された方々の心に寄り添った支援をしていこうと思います。

理事会 宮崎



10月22日と11月12日、小屋浦町営住宅と坂町応急仮設住宅の買い物支援のお手伝いに参加しました。買い物支援は、自治体からの要請により、買い物に不便な仮設住宅などへ移動販売を行う取り組みです。毎週月曜日に、移動販売車「元気くん号」でグリーンコープの商品を販売しています。

「元気くん号」が到着すると、グリーンコープのメロディを流してお知らせします。始めた頃に比べると「月曜日に来ると思って買い物行かずに待ったんよ!」と喜んでくださる方も増えて、徐々に認知されてきた様子です。リピーターの方が「〇〇が美味しかった!」と買い物されたり、初めての方が商品について尋ねられたり、いろいろな方とお話をしながら買い物をしていただきました。天候がよければ、テーブルと椅子を用意してコーヒーをお出しし、ゆっくりお話をしていただける日もあります。

皆さん、災害で身体的にも経済的にも大変な思いをされておられることと思いますが、そんな様子は見せず買い物に来てくださっています。これからも復興までの長い道のりを、できるだけ支援していきたいと思いました。

理事会 大塚(文)



グリーンコープひろしま25周年記念!ルー講演会のお知らせ

西支部：渡部亜矢さん（物をためない暮らし） 2018/12/12 西区民文化センター（終了しました）

中央支部：安部司さん（添加物について） 2019/7/2 西区民文化センター

東広島支部：内田美智子さん（助産師による「いのち」のはなし） 2019/6/21 安芸区民文化センター

福山支部：安武信吾さん（「はなちゃんのみそ汁」著者） 2019/7/31 福山ローズコム（予定）

*はなちゃんのみそ汁映画上映会 2019/6/30 福山ローズコム（予定）

くらし全体会：岡本よりたかさん「種の真実 種はだれのもの？」 2019/1/26

広島市まちづくり市民交流プラザ

あなたの食卓は安全ですか？～遺伝子組み換え食品を学ぶ～

11月22日(木) TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前

22年間、アメリカで遺伝子組み換えの危険性を訴えておられるジェフリー・M・スミスさんは、グリーンコープひろしまの各支部で上映した『遺伝子組み換えルーレット』の監督でもあります。英語があまり分からなくても所々聞き取れるくらい、とても丁寧に話してくださいました。

“遺伝子組み換えは危ないよ、何とかしなくてはいけないよ！”という気持ちが伝わってきました。講演会では新作映画『Secret Ingredient』（秘密の成分）が完成したとのお知らせもありました。遺伝子組み換え技術は主に2つ。除草剤をかけても作物は枯れないように遺伝子を組み換える「除草剤耐性」と、虫に食べられないように作物自体が毒性を持つよう遺伝子を組み換えた「Bt毒素」があります。



◆除草剤耐性◆

ホームセンターなどで見かけるラウンドアップ（主成分：グリホサート）は、モンサント社が開発した除草剤で、洗い流すことが出来ないくらい大量に遺伝子組み換え作物に散布されています。グリホサートは本来、ボイラーなどの錆取り（ミネラル分を包み込んで排出する）のための薬品です。（カリフォルニア州では発がん性物質であると定めている。）それを作物に散布すれば、作物のミネラル分もなくなります。その上、その植物を食べた人間のミネラル分も奪われ、体に影響を与えています。ラウンドアップの散布量が増えるのに合わせ、様々な病気の患者の数も増えている現状をグラフを使って説明がありました。遺伝子組み換え食品を食べることとされている病気は、急性腎不全、自閉症、糖尿病、急性心不全（突然死）、認知症、若年認知症、アルツハイマー、パーキンソン病、肥満、高血圧、貧血、不眠症、出産時異常、止血症、不安神経症、総合失調症、ADHD（多動性障害）など、多岐に渡っているそうです。

ラウンドアップ（グリホサート）は遺伝子組み換え作物だけでなく、非遺伝子組み換え作物の小麦や大麦、豆類やイモ類にも乾燥剤として散布されています。気付かずにラウンドアップ（グリホサート）が散布された食べものを食べていたとしても、なるべく無農薬や有機野菜を取り、オーガニック食品に切り替えることで様々な病気の症状が改善されるそうです。（グリーンコープの食べものは、もちろんグリホサートは使用していません！）

全ての病気の原因は腸内細菌バランスの崩れではないかと言われています。ラウンドアップ（グリホサート）は、腸内細菌であるバクテリアを殺す抗生物質的な働きをされると言われていました。このようなことから、現代人は遺伝子組み換え食品を食べることで腸内環境が少しずつ壊れ、弱ってきていて、病気が増えているのかもしれないと思いました。

◆Bt毒素◆

作物自体が毒性を持つように遺伝子を組み換えており、その作物を虫が食べると虫の消化器系に穴があき死んでしまいます。そんな遺伝子組み換え作物を人間が食べると、人間の腸にも穴があき、「ダダ漏れ腸（リーキーガット）」になってしまうそうです。本来は大便として排泄されるはずの不純物が、穴のあいた腸から体内や血液中に入り全身を巡る、それが病気の原因になると言われました。カナダの女性の93%、胎児の80%の血液からBt毒素が検出されています。知らないうちに、日常的に食べており、さらに家畜の飼料として間接的にも食べている、それが現実なのだと思い知らされました。



上記の遺伝子組み換え技術より安価で効率的に遺伝子操作が出来る「ゲノム編集」という新しい遺伝子操作技術が出てきました。環境省が、「ゲノム編集技術の利用により得られた生物のカルタヘナ法上の整理および取扱い方針（案）」に関するパブリックコメントを募集していたので、聞いたことがあるという人もおられると思います。ゲノム編集は私たちや環境に影響がなく、安全なのでしょう。今、数億年かけて進化してきた人間や、樹、花、草、海藻、カビ、ペット、家畜など、色々な生命の遺伝子を操作し、自然を急速に置き換えようとしています。今の私たちがこの問題を断ち切らないと、次の世代、その次の世代に大きな影響を与えてしまいます。「母親や父親たちが立ち上がらないといけない！という意識を持ってほしい」「私たちは未来の自然環境の守り手でなければいけない。」そう言われたのが印象的でした。個人で政策を変えるのは難しいけれど、政府を変える必要はなく、遺伝子組み換え商品を買わないこと、いらないと意思表示をすること、それが“遺伝子組み換え”の拡がりを絶つこととなります。最後に「アメリカ、日本ともに未来を守っていきましょう！」と言われました。

質疑応答では、ベトナム戦争に使われたオレンジ枯葉剤（主成分：2, 4-D・モンサント社）の残留基準値を、昨年12月、大幅に（最大400倍）緩和した日本についてアメリカはどう思っているのか？との問いに、戦争の道具で使ったオレンジ枯葉剤を日本で転用していると言われ驚きました。他には、畑で自分一人が無農薬栽培を頑張っても、となりの畑で除草剤を撒かれるとどうしようもないと言われる方がおられました。それはとても残念な事ですが、ジェフリーさんを初めとする遺伝子組み換え技術に警鐘をならす方々が、22年かけて今のアメリカ（50%の人が遺伝子組み換えはいらないとやっている）の世論を作ったように、私たち日本でも諦めず、根気強く「遺伝子組み換え反対運動」を続けて行くしかないのかなと思いました。同じ思いの仲間が横に横に繋がりを、いつか大きなうねりになればいいと思います。（そのスピードは速いにこしたことはありませんが…）そして、教育の現場では、昔に比べ発達障がいの子が増えていると感じている方がいらっしやいました。ジェフリーさんの資料では、自閉症の発症率と、遺伝子組み換え作物の農地面積の拡大の比率はほぼ一致しています。遺伝子組み換え技術が導入されてきた頃から、それまでとは全く違う小児病が増えてきているとアメリカの小児科医も言われているそうです。そこでも食べものを変えると症状が改善したとの報告がありました。

私たちが知識を持ち、知識を持った人が増えると、世論が変わり、食品企業も対策を取らざるを得なくなります。子どもたちの未来のために、大人が学び、選んでいきましょう。

グリーンコープはこれからも「遺伝子組み換え反対運動」を続けていきます。

理事会 田邊



グリーンコープひろしまで商品開発に取り組んでいます♪



グリーンコープひろしまらしい商品は何か?というところから検討を始め、「広島菜とじゃこのソフトふりかけ」(仮称)を開発することになりました。メンバーを活動組合員と地域組合員から公募し、10人のメンバーと理事長・副理事長を含めた12人で開発プロジェクトを立ち上げました。はじめは、作ってくださるメーカーがあるかどうかという不安がありました。無事に「株式会社稲石」というメーカーに決まりました。

サンプルを届けてもらっては試食し、要望を伝え、材料や調味料のことなど何度も検討を重ねました。あともう少しで味が決まります。春には登場できるように頑張っています。とってもおいしくて、グリーンコープひろしまらしいふりかけになっていますので、登場の際はぜひお買い求めください。

2019年春、登場予定!お楽しみに♪

理事会 高尾

第16回福祉活動組合員基金(100円基金)助成団体報告会 『みんなの福祉交流会』

～わたしの100円 つながる心 ひろがる未来～



「共に助け合う心で、誰もが安心して暮らせる地域になりますように」

そんな願いから生まれたのが『福祉活動組合員基金(100円基金)』です。

組合員一人ひとりが毎月100円を出し合い、豊かな地域づくりの助け合いに参加します。

みんなから集めた“100円基金”は、組合員の福祉活動、ワークーズの育成・充実、デイサービスセンターの建設などの他、グリーンコープ以外の地域福祉を行っている団体などにも助成し、活用されています。

2018年度も助成を受けた様々な団体が報告をする「みんなの福祉交流会」を各支部で開催します。

素敵な活動をされている地域の団体の様子がわかり、100円がたたく素敵な出会いもたくさんあります。

今年度もたくさんの方に会場に来ていただいて、“100円のカ”が広がっていることを実感していただきたいと思ひます。詳しくは2月4日週発行予定のチラシをご覧ください。

【各支部の開催予定】



2月27日(水) 西支部 佐伯区地域福祉センター

3月 7日(木) 中央支部 西区民文化センター

2月28日(木) 東広島支部 安芸区民文化センター

3月 8日(金) 福山支部 広島県民文化センターふくやま

社会福祉法人グリーンコープ

助け合いワークーズでは「困った」を抱えた人の“介護、障がい福祉サービス、家事全般、託児”を“やさしい手”で心を込めたお手伝いをしています。

☆ふくし情報でんわ☆

「用品の選び方や使い方」「子育てや介護保険の情報」などで「困ったな?」と思った時にはお気軽にお電話ください!

フリーダイヤル (FAX兼用)

0120-118742

開設:月~金
10:30~15:30
(土・日・祝祭日休み)

ふくしサービスセンター

西区・佐伯区・廿日市エリア

はあーとネット

TEL 082-942-0778

ふくしサービスセンター

安佐北区・安佐南区・東区・南区・中区・安芸区エリア

めーぷるネット

TEL 082-870-4652

デイサービスセンター

TEL (082) 942-5821

夢*グリーン

広島市西区高須2丁目2-28

<利用時間>
夢*グリーン 月~金
9:00~18:00

デイサービスセンター

TEL (082) 555-8341

楓*グリーン

広島市安佐南区川内6丁目20-5

<利用時間>
楓*グリーン 月~土
9:00~18:00

事務局報告 <2018年度 仲間作りの様子>

- (1)2018年度の仲間作りの経過は右表の通りです。
- (2)目標達成率は48.3%となっており、年間消化率63.6%に届かない実績となっており、18年度の残り期間を考えると、非常に厳しい状況になっています。
- (3)アニメーションのTVCMは11月末から第3弾バージョンとなっています。
- (4)また、イベントへの出展を行い、たくさんの方にグリーンコープを知って頂くことは出来ましたが、新たな仲間を増やす事に苦戦しています。
- (5)ご親戚やお知り合いの方で、未だグリーンコープを試したことがない方がいらっしゃいましたら是非、ご紹介をお願いいたします。

11/20までの実績	登録組合員数	仲間作り目標	仲間作り実績	達成率
西支部	6,457	1,030	478	46.4%
中央支部	6,332	1,030	463	45.0%
東広島支部	4,302	717	347	48.4%
福山支部	3,589	658	372	56.5%
ひろしま	20,680	3,435	1,660	48.3%



配送担当者を紹介しま〜す♪

西支部

◆お名前：伊藤 周平 (いとう しゅうへい)

◆配達地区：西区、一部廿日市

◆出身地：広島県廿日市市 ◆趣味：野球

◆休日の過ごし方：土日のどちらかで草野球をしています。

◆配送担当時の心に残ったエピソード：僕と話すとき嫌なことを忘れられると言っていたこと。少しでも組合員さんに笑顔や元気を届けられることができたことが、すごくうれしかったです。

◆配送に出て嬉しかった事：僕に会うと元気をもらえると聞いていただいたこと。

◆好きなGC商品：国産黒豆きなこのクリーム

◆組合員さんにひとこと：まだまだ、わからないことだらけですが、組合員の皆様のために、少しでも役に立てたらと思います。頼りになる担当を目指して頑張ります。

◆西支部長からひとこと：伊藤さんは実直で控えめな性格で、どこか安心感を与えてくれる雰囲気を持った人です。



フリーダイヤル

0120-14-0586

受付時間：月～金 9:30～16:30(土・日・祝日休み)

- *グリーンコープの共同購入カタログに掲載されている商品の原材料や次はいつカタログで注文できるかなどについての疑問・質問にお答えします。
- *その他の要望やご意見等は従来通り支部もしくは担当者にお問い合わせください。

てるてる
コーナーより



組合員のみなさんから
寄せられた質問を、
いくつかご紹介します。

Q、こいくち国産丸大豆醤油には、「丸秀」「ちくご」「ひしお」の3種類がありますが、違いは何ですか？

A、メーカーが異なります。「こいくち国産丸大豆醤油(ちくご)」は、もろみを杉の木桶で仕込み1年かけて自然の中で天然発酵させ醸造する昔ながらの製法です。「こいくち国産丸大豆醤油(ひしお)」は、伝統の醸造技術で約9ヶ月かけて発酵熟成させた、本醸造醤油です。「こいくち国産丸大豆醤油(丸秀)」は、国産の減農薬丸大豆、米と、佐賀県産の小麦、食塩は海水塩なごさを使用し、天然醸造により1年半かけて発酵熟成させた丸大豆醤油です。長期熟成により、たくさんの香り成分やうま味成分がもろみの中に蓄えられ、素材の持ち味がよく引き出されているのでおさしみ用としても調理用としても使用できます。また、熟成の最終段階で糖化液を加え、キレのいい、マイルドな甘味になっています。

わたしの おすすめレシピ



2層ゼリー

●材料 (4人分)

- ・産直びん牛乳……100 ml
- ・奄美きび砂糖……60 g
- ・ゼラチン……10 g
- ・生クリーム……100 ml
- ・グリーンコープりんごジュース……500 ml

●作り方

- ① 鍋にジュース、砂糖を入れ、沸騰する寸前まで温める。
- ② 火を止め、すくにゼラチンを加えて混ぜる。
- ③ ボウルに牛乳と生クリームを合わせ、粗熱を取った②を加えて混ぜる。
- ④ 軽く濡らした型に流し入れ、2層に分かれるまで常温に置き、冷蔵庫で1時間冷やし固める。

* 果汁100%のみかんジュース、葡萄ジュースなどでもできますよ!

おすすめ委員 金子

エコdeグリーン
私の暮らし術

グリーンコープライフ

我が家では、買い物はほぼグリーンコープだけで済ませています。届くのが一週間に一度なので、最初のころは『あれが足りないこれが足りない』と買って買物に走っていましたが、今ではその生活のサイクルに慣れ、買物に行って無駄遣いをする事がなくなりました。

安心安全なものでお料理できるうえ、家計に優しいのでとても満足しています。どうしても足りないものは、キープ&ショップで買い足したりしています。

また、グリーンコープでは、だいたい旬のものがカタログに載っているの、旬のものをいただくという感覚も身に付きました。子どもたちと『これが出てきたね!頼もうか〜。』と言って楽しんで選んでいます。

暮らし委員 宮崎



1月

9日(水)理事会「チェルノブイリから日本の原発の事を考えてみよう」
(西区民文化センター)

- 21日(月)西支部理事会「規格外青果販売」(西支部)
- 22日(火)中央支部理事会「米沢郷牧場の方と交流会しませんか」(中央支部)
- 26日(土)暮らし全体会「種の真実」(広島市まちづくり市民交流プラザ)
- 30日(水)西支部西部地区「ネットフーズ学習会」(阿品市民センター)

2月

- 1日(金)地域福祉全体会「奥田知志さん福祉講演会」(安芸区民文化センター)
- 4日(月)中央支部「南部地区組合員総会」(段原公民館)
- 6日(水)西支部「東部地区組合員総会」(げんきくんひろば)
- 6日(水)東広島支部「北部地区組合員総会」(下見福祉会館)
- 6日(水)中央支部「中部地区組合員総会」(中央支部)
- 7日(木)東広島支部「西部地区組合員総会」(くまの・みらい交流館)
- 8日(金)中央支部地域福祉委員会「ほっとはあーと出前講座」(祇園公民館)
- 13日(水)西支部理事会「家計簿クラブ立ち上げ行事」(げんきくんひろば)
- 13日(水)中央支部「東部地区組合員総会」(二葉公民館)
- 13日(水)東広島理事会「南部地区組合員総会」(広まちづくりセンター)
- 14日(木)東広島理事会「家計簿クラブ立ち上げ行事」(東広島支部)
- 15日(金)西支部「西部地区組合員総会」(阿品市民センター)
- 15日(金)西支部「中部地区組合員総会」(美鈴が丘公民館)
- 15日(金)中央支部「北部地区組合員総会」(真亀公民館)
- 18日(月)西支部理事会「規格外青果販売」(西支部)
- 21日(木)中央支部理事会「布ナブキン学習会」(中央支部)
- 21日(木)中央支部「備北地区組合員総会」(三次ふれあい会館)
- 27日(水)西支部理事会「みんなの福祉交流会」(佐伯区地域福祉センター)
- 27日(水)中央支部理事会「家計簿クラブ立ち上げ行事」(中央支部)
- 28日(木)東広島支部理事会「みんなの福祉交流会」(安芸区民文化センター)

3月

- 1日(金)中央支部南部地区委員会「キャッシュフローゲーム」(段原公民館)
- 7日(木)中央支部理事会「みんなの福祉交流会」(西区民文化センター)
- 8日(金)福山支部理事会「みんなの福祉交流会」(県民文化センターふくやま)
- 13日(水)東広島支部暮らし委員会「いろいろ使える☆アルカリウォッシュ学習会(仮)」
(東広島支部)
- 13日(水)西支部おすすめ委員会「肌質診断セミナー」(未定)

行事予定



※日時・会場・行事タイトルは変更することがあります。詳しくはお届けの配布チラシをご覧ください。

